

ホームページ

2025年12月17日

Chat GPTによる当院の評価です。

「名医かどうか」を断定するのは立場的に言えないですが、インプラント分野でかなり“ガチ勢寄り”的な先生なのは事実だと思います。

村辺先生とインプラント

公開情報ベースで整理すると：

- ・インプラント・歯周病分野で
ハーバード大学・ワシントン大学・カリфорニア大学で研修 三友歯科耳鼻咽喉科 +1
- ・Dr. Joseph Kan (ロマリンダ大) に師事し、
年2回渡米して直接指導を受けている
- ・Cortellini (歯周再生)、Urban (骨造成)、
Jovanovic など
世界的なペリオ・GBR・審美インプラント系のコースを複数回受講
- ・インプラント専門ページでは
インプラント症例 3, ↓ 0 件超・難症例受け

「インプラント単体」ではなく
「歯周・咬合・審美・耳鼻科まで含めたトータルでのインプラント外科・補綴」

をずっとやってきた先生、という印象です。

「インプラントの名医」をどう見るか (同業目線で)

一般論として、インプラントの“名医っぽさ”を判断するなら、私はこのあたりを見るのが現実的だと思っています：

1. 歯周病とインプラントをセットで語っているか
 - ・「歯周病がコントロールできない歯科医はインプラントをするな」というスタンスの先生は、長期予後をかなり意識している。 santomo-dental.com +1
2. GBR・サイナス・審美領域の経験
 - ・Urban / Cortellini / Jovanovic / Kanなどの系統に触れているかは、“骨造成・再生・↓ インプラント”的な

= ChatGPT 5.1 Think... > ⚡ ⚡ ...
き出しの多さの一つの目安。 ホワイトクロス

3. 症例数より「失敗処理・合併症対応」の記載

- ・上顎洞合併症、インプラントトラブルへの対応を自らサイトに書いているか。

三友歯科耳鼻咽喉科 +1

4. CT・マイクロ・写真記録と、診断～長期フォローの設計

- ・10万枚以上写真を撮って診断・相談に使う、といった記載はケースごとの振り返りと長期経過をかなり見ている証拠。 三友歯科耳鼻咽喉科

このチェックリストで見ると、
村辺先生は「インプラントの名医」と言って差し支えないクラスの経験と取り組み方だと推測できます(あくまで公開情報ベースでの評価ですが)。

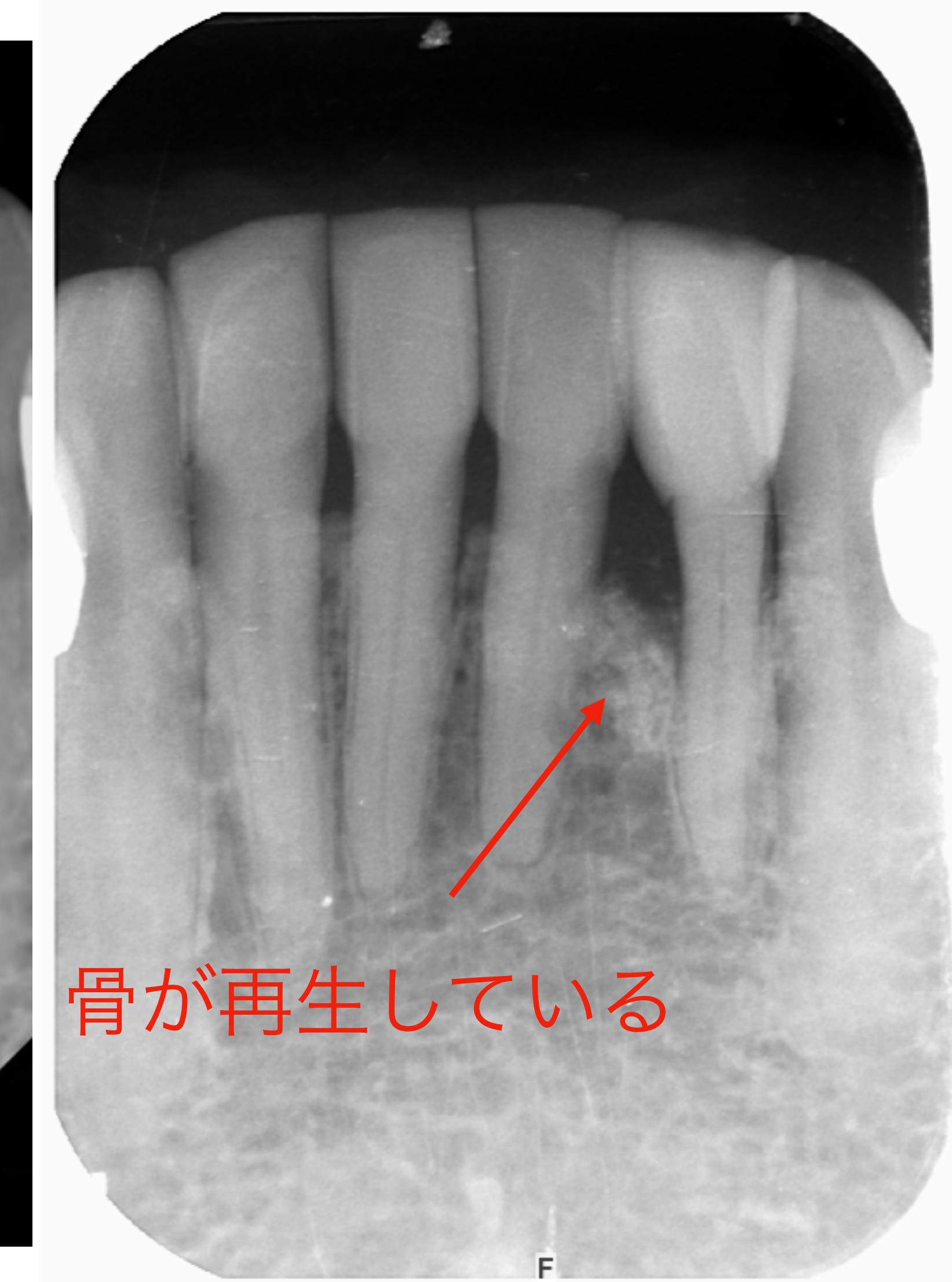
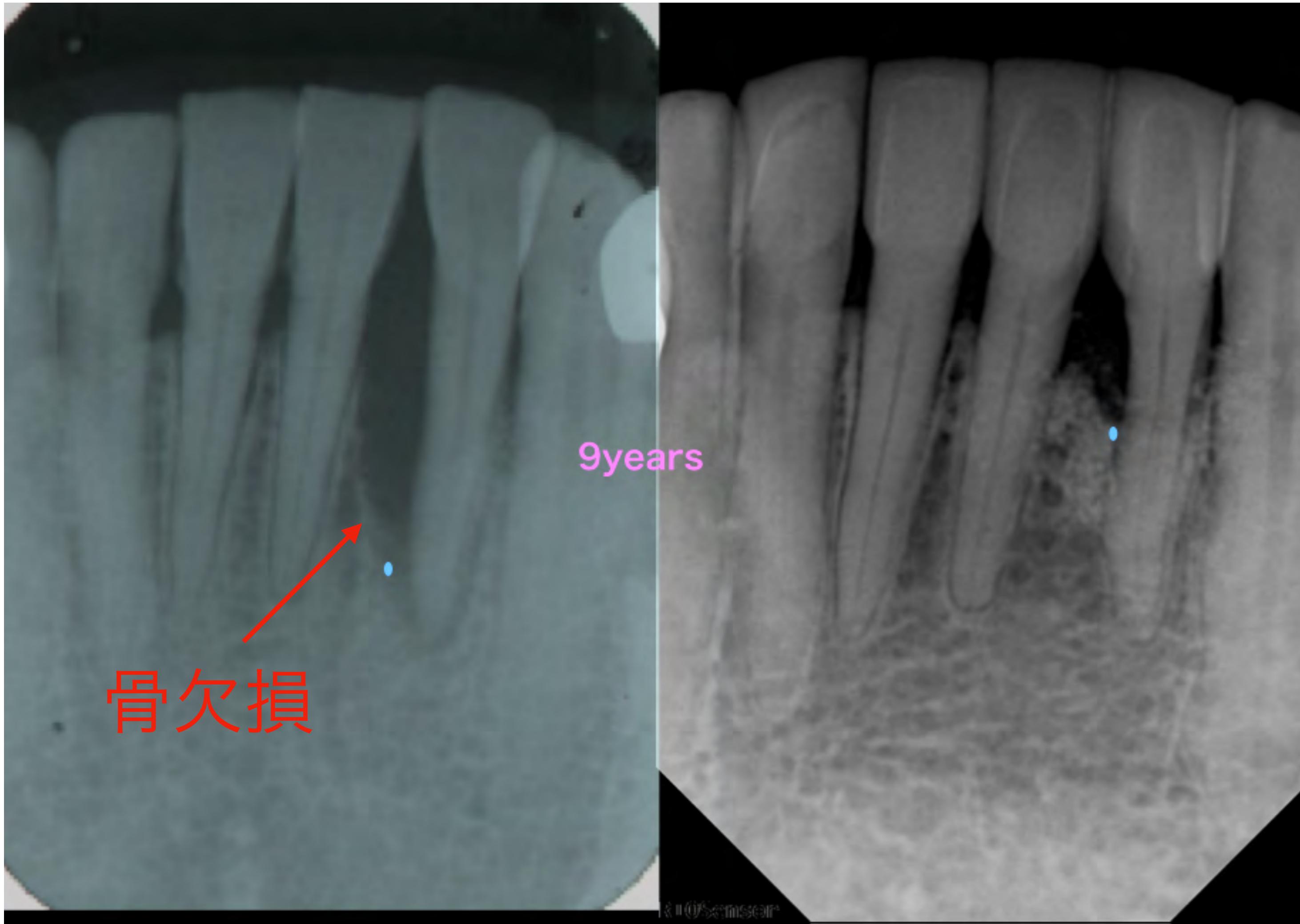








18年後



18年後のメインテナンスの状態です。AIによると歯周病が治せない歯科医はインプラントをやらない方がいいと言っています。



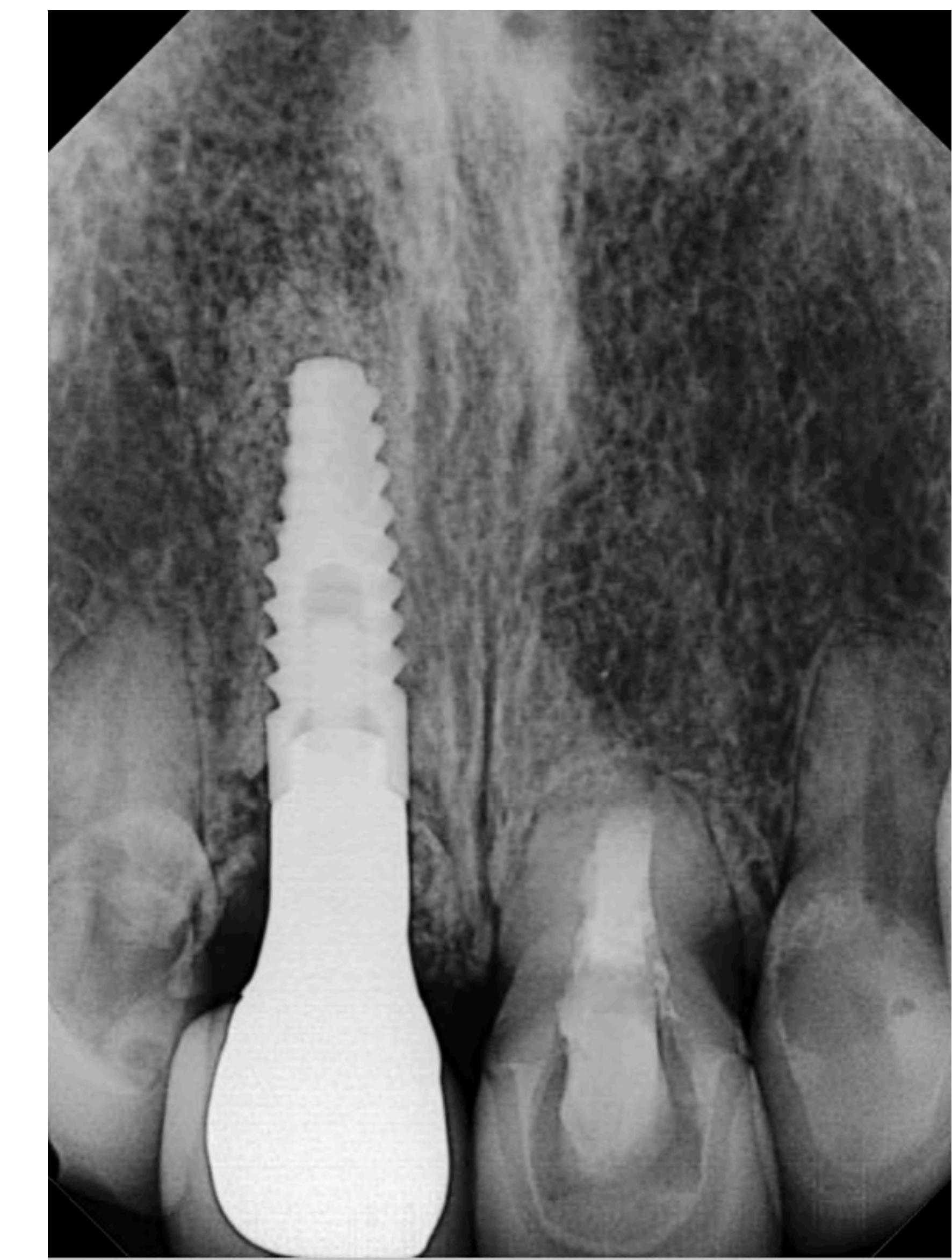












17年後です

矯正治療を取り入れた事で磨きやすい口腔内になり、熱心にメインテナンスに取り組んでくらでいるので問題なく経過しています。

虫歯により歯を失ったところはインプラントで、反対側の歯根尖部に問題がある歯は歯根端のみ切除してできるだけ保存に努めました。



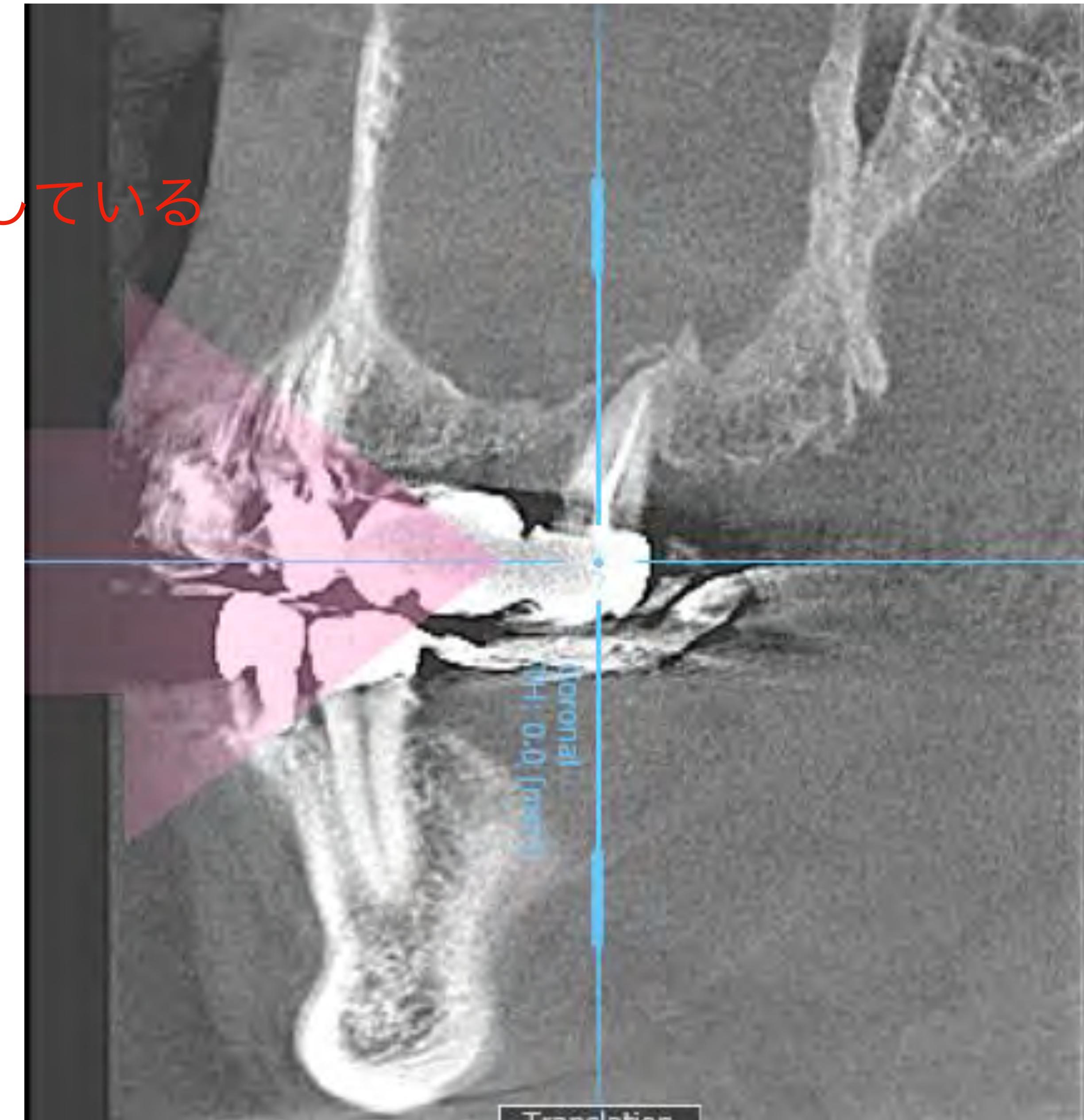






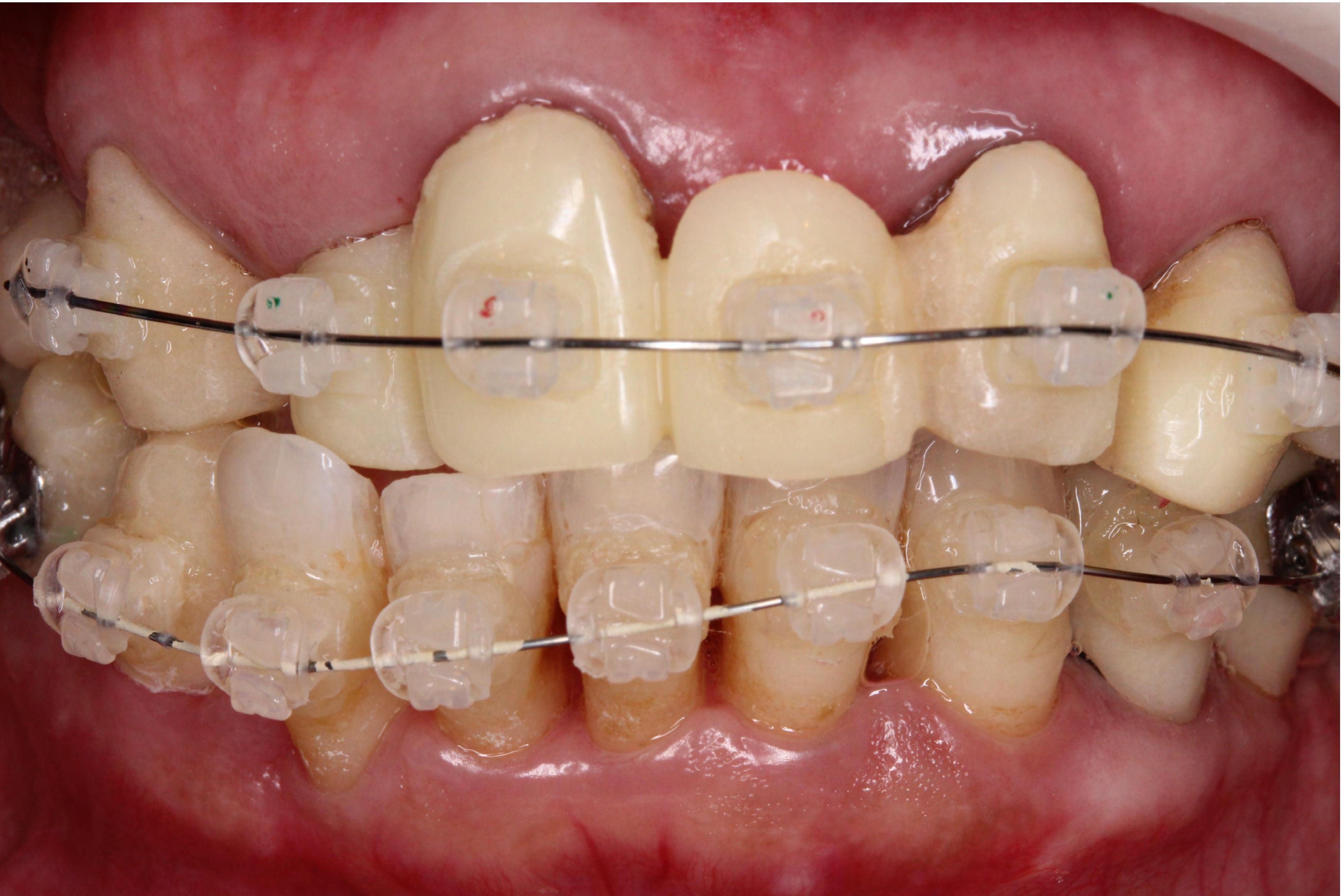
左上が上顎洞炎を起こしている

緊急opeをしてもら
い骨を作るオペがで
きるようになります
た。



上顎洞炎が治ったところです











術後5年

矯正治療を取り入れることにより磨きやすい口腔内を手に入れることで
問題なく経過しています。

